

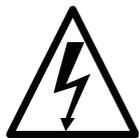
[www.fishman.com](http://www.fishman.com)

**FISHMAN<sup>®</sup>**

**LOUDBOX MINI**  
**取扱説明書**



ユーザーマニュアルのこのマークは、操作上の注意や保守（修理）方法についての重要な記述があることを示します。



このマークは、機器の内部に絶縁されていない「危険電圧」が存在することを意味し、感電の恐れがあることを警告しています。

**警告**

感電の恐れがあります。  
本体を開けないでください。

内部にユーザーが交換などする部分はありません。  
修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。  
雨、湿気にさらさないでください。

## 警告

接地接続は必ず、主電源プラグを主電源につなぐ前に行ってください。  
また、接地接続を外す場合は、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行ってください。

## 重要な安全説明

安全のため、本製品のご使用前に必ず操作上の指示や以下の注意事項をお読みください。

1. 操作上の指示をよくお読みください。
2. この取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告にご注意ください。
4. 指示をお守りください。
5. 本製品に水分を近づけないでください。
6. 乾いた布で拭いてください。
7. 換気口がふさがれないようにしてください。製造元の指示に従って設置してください。
8. 暖房器具やその他の熱源（アンプを含む）の周辺に設置しないでください。
9. 有極プラグまたは接地タイプのプラグは正しくご使用ください。有極プラグには幅の異なる 2 枚のブレードがあります。接地タイプのプラグには 2 枚のブレードの他に接地用のブレード（アース）がついています。幅の広いブレードと接地用のブレードは、安全にご使用いただくためのものです。付属のプラグがコンセントの形と合わない場合は電気技術者に相談し、コンセントを新しいものに取り替えてください。
10. 電源コードが踏まれたり何かに挟まれたりしないようにご注意ください。特にプラグとコンセントの接続部分、装置とコードの接続部分には十分な注意を払ってください。
11. 製造元が推奨する付属部品／アクセサリ以外のは使用しないでください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルは、製造元が推奨するものか製品に付属のもの以外は使用しないでください。カート／製品を運搬する際は、けがの原因となりますので、転倒しないようご注意ください。
13. 落雷の発生時や長時間使用しない場合には電源コードを抜いてください。
14. 本製品の修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。電源コードまたはプラグが破損したり、装置の上に液体をこぼしたり、内部に何かを落としたり、装置が雨や湿気にさらされた時、乱暴な取り扱いをした時、製品が正常に作動しない時は修理が必要です。
15. 水分が滴ったりはねたりする場所に本製品を置かないでください。液体を入れた容器（飲み物の容器や花瓶など）を本製品の上に置かないでください。
16. 本製品を湿気にさらさないでください。火災や感電の危険があります。
17. 本製品は安全のためにアースが装備されたコンセントに接続してください。
18. 本製品の動作環境温度範囲 0°C～35°C
19. 本製品の上に火のついた口ウソクなど、火の元になるものを置かないでください。
20. 本製品を本棚などの狭いスペースに設置しないでください。また、本体の排熱口を新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどで覆わないでください。



断路装置となる電源プラグは常に抜き差しできる状態にしておいてください。

Copyright © 2010 FISHMAN TRANSDUCERS, INC.

無断複写・転載を禁じます。

本書のいかなる部分も、FISHMAN TRANSDUCERS, INC. から事前に文書による許諾を得ることなく、無断で複製することはできません。

Loudbox Mini を使用する前に、以下の項目をお読みください。

- ◎ 重要な安全説明 (2 ページ)
- ◎ 始めましょう (5 ページ)

## 梱包材を保管してください

Loudbox Mini の箱と梱包材は、出荷中にアンプを保護するために特別に設計されたものです。Loudbox Mini を発送する際に必要となる場合がありますので、保管しておくことをおすすめいたします。

## 重要！

Loudbox Mini アンプは、楽器の音をきわめて大きなボリュームでクリーンに鳴らすことができます。耳の防護をせずに長時間にわたり繰り返し高い音圧レベル(SPL)にさらされることは、聴力低下の原因になります。米国労働安全衛生局(OSHA)は、SPLが高い状況で作業する人のためのガイドラインおよび騒音暴露の許容値を定めています。

### 騒音暴露の許容値

1日につき(時間)	サウンドレベル(dBA)スロー・レスポンス
8	90
6	92
4	95
3	97
2	100
1 1/2	102
1	105
1/2	110
1/4 以下	115

聴力低下を予防するため、アンプを長時間演奏する際にはイヤークリップ等を使用してください。



注：リアパネルに記されたボルト数以外でアンプを作動しないでください。電源コードについている接地用のブレード(アース)は正しくお使いください。このアンプを安全に使用するためには、正しく接地する必要があります。



#### LOUDBOX MINI

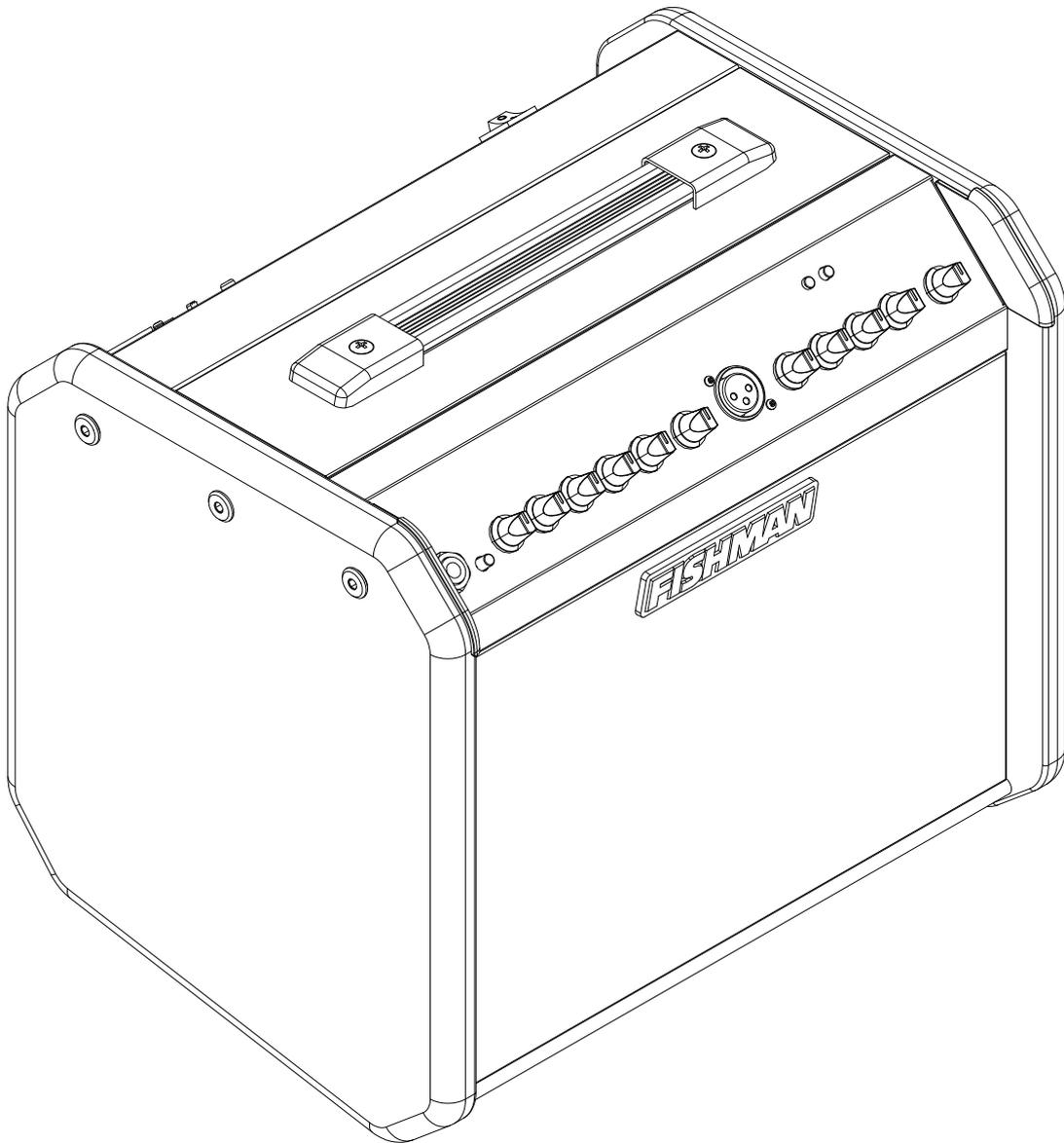
本製品は連邦通信委員会 (FCC) が定めた規制要件に適合しています。  
家庭・オフィス用。



## ようこそ

---

このたびは Fishman のアコースティック用製品をお選び頂き誠にありがとうございます。Fishman が提供する最高品質のアコースティック関連製品は、サウンドを引き立てるプロ仕様のツールです。



# 始めましょう

新しいLoudbox Miniは、アコースティック楽器のサウンドや、様々なボーカルや録音された伴奏を忠実に再現するように設計されたポータブルアンプです。

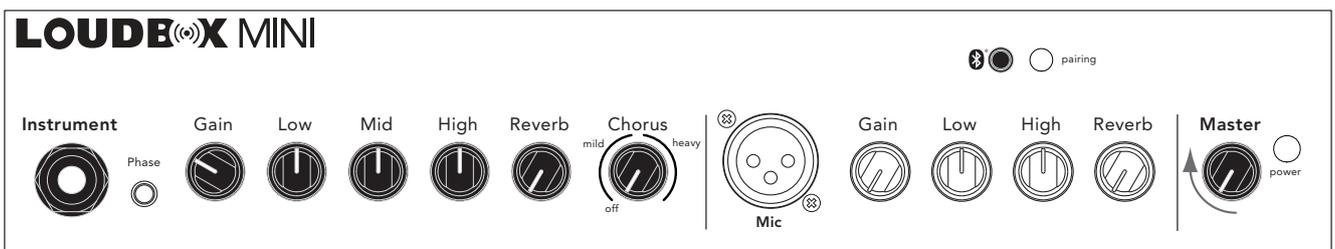
Bluetooth®ワイヤレス接続の追加により、バックিংトラックやその他の伴奏をパフォーマンスに簡単に追加できるようになりました。

ここでは基本的なセットアップの方法をご紹介します。Loudbox Mini を安全に使用するため、マニュアル全体をお読みください。特に 2 ページの「重要な安全説明」は、ご使用前に必ずお読みください。

ご使用のアンプの動作電圧が 120V の場合は、付属の AC 電源コードをアンプの裏面に接続してください。

ご使用のアンプの動作電圧が 230V の場合は、取り外し可能な電源コードを入手してください。電源コードは、一端が IEC-320 適合コネクタ、もう一方の端がアンプをご使用の地域に適合したオス型 AC プラグのものをお選びください。

1. 電源スイッチを確認し(リアパネルの電源コード端子のとなりにあります)、オフにしてから、電源コードを接続します。
2. Loudbox Mini を適切な AC 電圧のコンセントに挿し込みます。
3. マスター・ボリュームを下げ、電源スイッチをオンにします。
4. 楽器を 1/4" のシールドケーブルで楽器入力に接続します。
5. 楽器チャンネルのゲインを上げます。
  - ・ アクティブ・ピックアップ(電池式のもの)を搭載した楽器をご使用の場合は、ゲインの設定を最初は 10 時の方向に合わせてください。
  - ・ パッシブ・ピックアップの場合は、ゲインの設定を最初から高めに設定することができます。パッシブ・サウンドホール・ピックアップでは、通常はゲインを最大に近い設定まで上げます。
6. マスターボリュームをゆっくり上げ、ご希望の音量に合わせます。



# フロントパネル

---

## 1. 楽器入力

パッシブまたはアクティブのさまざまなタイプのアコースティック・ピックアップを接続できる 1/4" の入力です。

## 2. フェイズ (位相)

フェイズ・スイッチを使用し、低音量では低音域の音質を改善し、高音量ではハウリングを除去します。

## 3. ゲイン

ゲインのダイヤルを調節して楽器入力の信号レベルを設定します。

## 4. ロー

低音域をブーストすると、サウンドに重みがかかります。小音量ではベースをブーストし、大音量ではカットするのが一般的です。ダイヤルを 12 時の位置に設定すると、ブーストもカットもされないフラットな状態となります。

## 5. ミドル

このコントロールは、ミックスの中で楽器をどのように溶け込ませるか、際立たせるかに影響を及ぼします。大音量で演奏する時は、中音域をしぼると、よりナチュラルなサウンドになります。ダイヤルを 12 時の位置に設定すると、ブーストもカットもされないフラットな状態となります。

## 6. ハイ

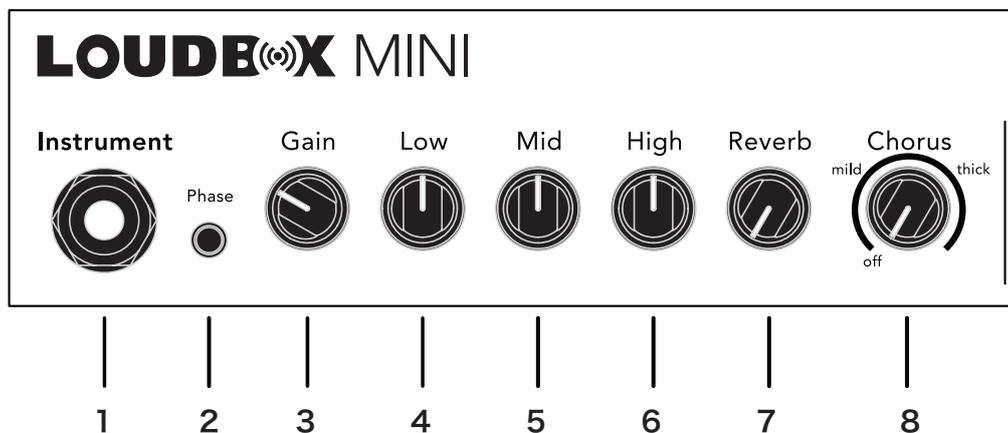
高音域の設定を上げると、楽器のサウンドに軽快さが加わります。ダイヤルを 12 時の位置に設定すると、ブーストもカットもされないフラットな状態となります。

## 7. リバース

楽器チャンネルのデジタル・リバースの量を調節します。

## 8. コーラス

2 つの独立したコーラス・プリセットのデプスを調節します。



## フロントパネル (つづき)

### 9. マイク入力

ボーカルまたは楽器のためのバランスマイクを接続する XLR 入力です。Loudbox Mini は、ミニ PA またはボーカル・モニターとしての使用に最適です。この入力はバランスド XLR の外部プリアンプを接続することもできます。

### 10. ゲイン

ゲインのダイヤルを調節してマイク入力の信号レベルを設定します。

### 11. ロー

低音域をブーストすると、マイクのサウンドに重みがかかります。小音量ではベースをブーストし、大音量ではカットするのが一般的です。ダイヤルを 12 時の位置に設定すると、ブーストもカットもされないフラットな状態となります。

### 12. ハイ

高音域の設定を上げると、マイクのサウンドに軽快さが加わります。ダイヤルを 12 時の位置に設定すると、ブーストもカットもされないフラットな状態となります。

### 13. リバース

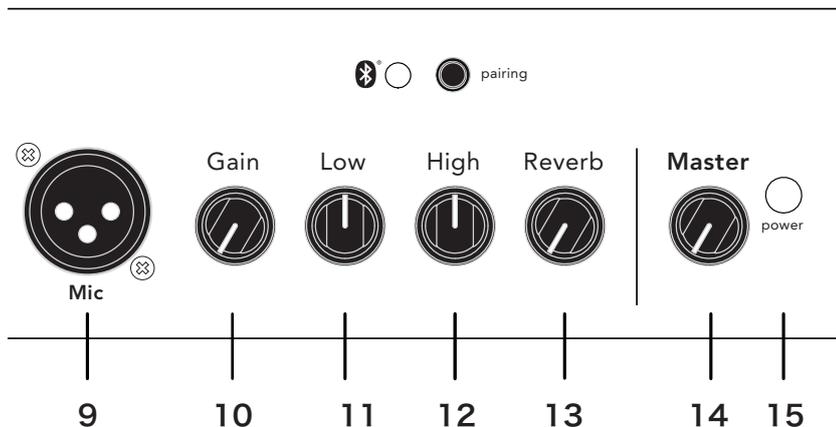
マイク・チャンネルのデジタル・リバースの量を調節します。

### 14. マスターボリューム

Loudbox Mini 全体の音量を調節します。一般に、マスターボリュームをできるだけ高い設定 (2 時~5 時の方向) に設定すると、最もクリーンなサウンドになります。

### 15. 電源

アンプの電源をオンにするとライトが点灯します。電源スイッチは、アンプの裏面、AC 電源コード端子の上にあります。



## フロントパネル (つづき)

### 16. Bluetooth® Indicator(LEDインジケータ)

Bluetooth® 対応デバイスとのペアリングが可能になるとインジケータが点滅します。

既にペアリングをしたことのあるデバイスと再び接続が可能な状態になると、インジケータはゆっくりと点滅します。音楽を再生するとインジケータが点灯し、一時停止すると高速で点滅します。

### 17. Bluetooth® Pairing(ペアリングボタン)

初めてのBluetooth® 対応デバイスにペアリングする際、ペアリングボタンを5秒以上押し続けます。

上昇音が鳴り、Bluetooth® インジケータは遅い点滅から速い点滅に変わり、ペアリング準備が整ったことを示します。

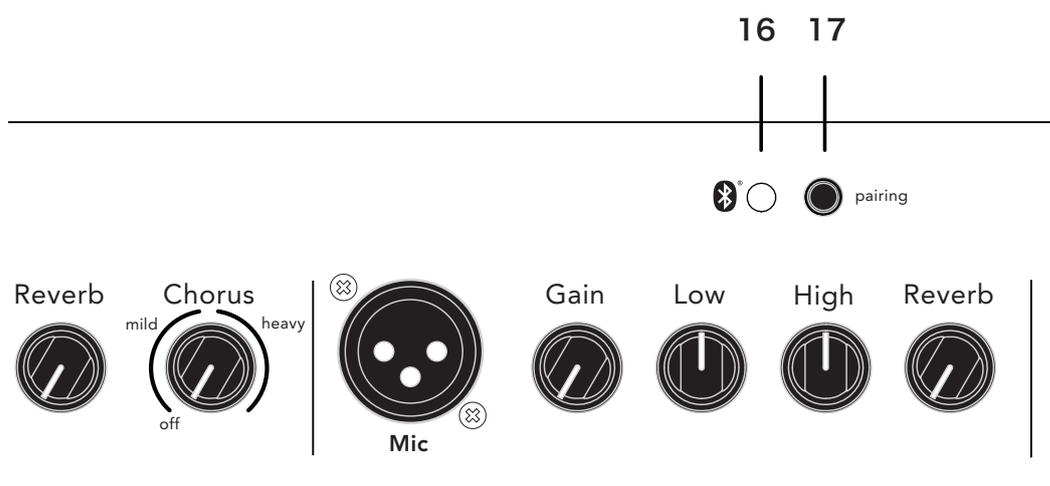
Bluetooth® 対応デバイスがペアリングモードになっていることを確認します。一度ペアリングすると、インジケータが消えてアンプに音楽を流すことができます。再生中にペアリングボタンを押すと、再生が一時停止し、Bluetooth® インジケータが高速で点滅します。

もう一度ボタンを押すと、再生が再開され、Bluetooth® インジケータが点灯します。

既にペアリングしたことのあるデバイスでBluetooth® を有効にするには、ペアリングボタンを約1～2秒間押し続けます(5秒未満でなければなりません)。

Bluetooth® の機能が有効になると、上昇音が鳴ります。Bluetooth® インジケータがゆっくりと点滅し、再接続の準備ができていることを知らせて、デバイスがペアリングモードになっている場合、自動的に接続されます。

既にペアリングされているときにBluetooth® をオフにするには、ボタンを1～2秒間押し続けます。下降音が鳴る場合、機能が無効になっていることを示しBluetooth® インジケータはオフになります。



# リアパネル

## 1. AC 電源

必ずリアパネルに記載されたボルト数でアンプを作動してください。

米国、カナダ、メキシコで購入された 120V のアンプは、付属の AC 電源コードを接続してください。

米国、カナダ以外で購入された 100V および 230V のアンプは、取り外し可能な電源コードを入手してください。電源コードは、一端が IEC-320 適合コネクタ、もう一方の端がアンプをご使用の地域に適合したオス型 AC プラグのものをお選びください。



断路装置は、AC 電源または電源スイッチです。

## 2. 電源スイッチ

アンプの電源を入れる時は、マスターボリュームを下げてから電源スイッチをオン（上）にしてください。

## 3 & 4. AUX 入力 (1/4" & 1/8")

CD や MP3 プレーヤーなどライン・レベルのステレオ音源を接続します。両方の入力を同時に使用することもできます。いずれもステレオ（TRS）入力ですが、左右のシグナルはモノにミックスされます。

## 5. ミックス DI (ポスト)

チャンネル 1、2 両方の信号をミキシング・コーンソールまたはスレーブアンプに送る時は、ここに接続します。このポスト EQ 出力は、グラウンドループによるノイズを防ぐため、グラウンドは常に絶縁されています。



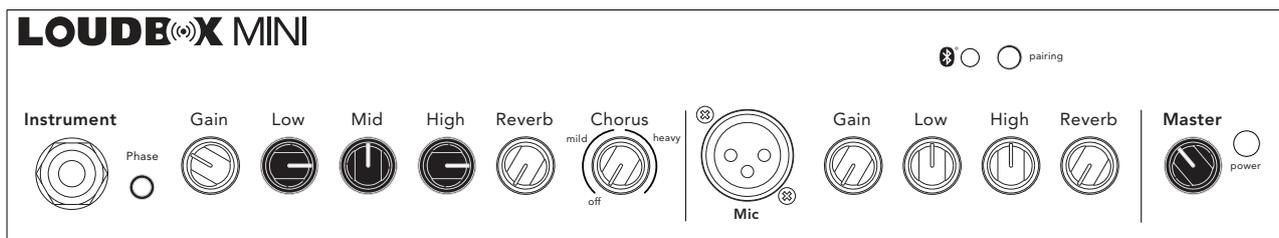
# トーンについてのアドバイス

## 設定

最初にトーン・コントロールをフラット（真上、12時）の位置にそろえてください。この時、サウンドはイコライジングがされていません。ごく小さい音量から始め、少しずつ音量を上げながら、以下の設定例を参考に Loudbox Mini のトーン・コントロールを調節してみてください。

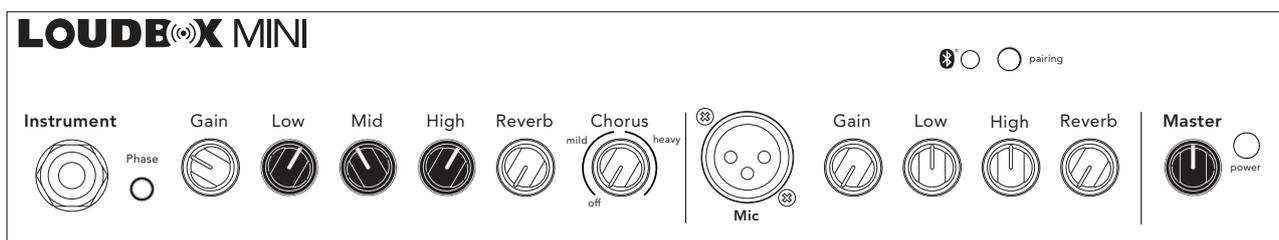
### 1. 小音量時

小音量（話し声より少し大きい程度）では、人間の耳は低音域と高音域にあまり敏感ではないので、「ロー」および「ハイ」のコントロールを上げてください。ダイヤルを3時の方向に回してみてください。



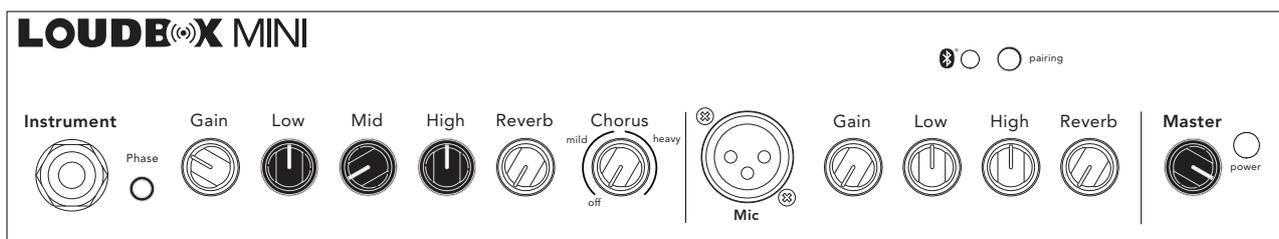
### 2. 中音量時

声を大きくしなければ会話ができない中程度の音量では、人間の耳は中音域にとっても敏感です。「ミドル」のコントロールを10時の方向か好みのレベルまで下げてください。このレベルでは、低音域と高音域が他の音域と同じくらい敏感に聞き取れるようになるので、「ロー」および「ハイ」のコントロールを少し下げてもバランスのいいトーンを実現してください。

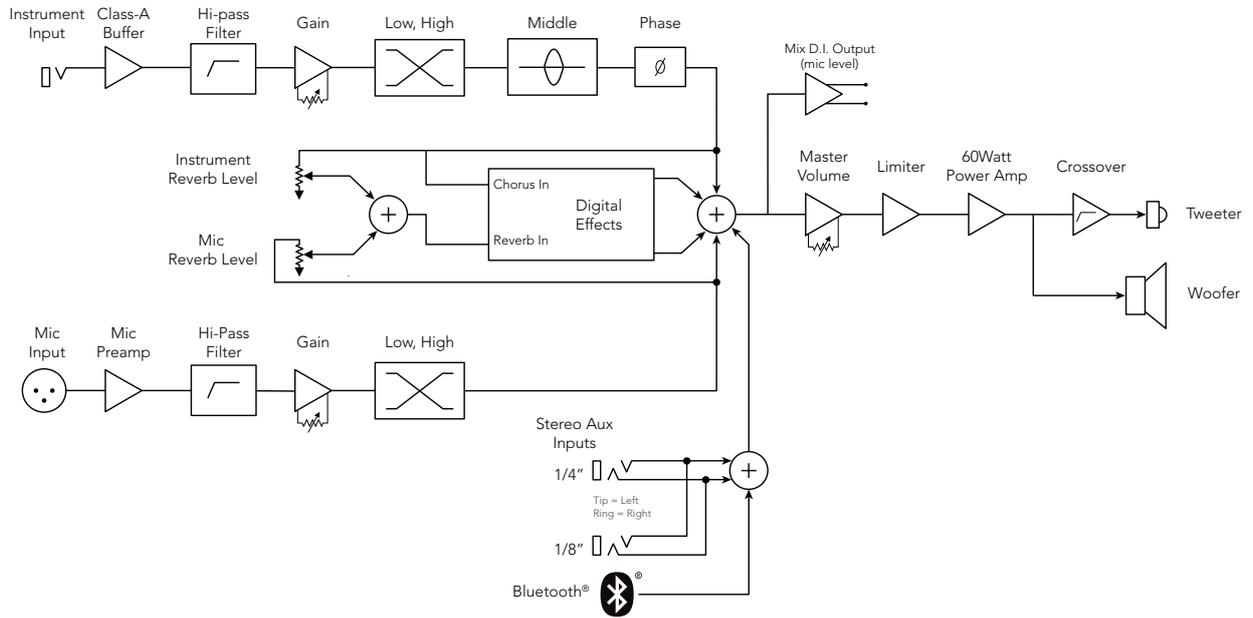


### 3. 大音量時

大声で叫ばなければ聞こえないくらいの大音量では、中音域の大幅なカットが効果的です。「ミドル」のダイヤルを9時から7時の間に設定してください。低音域と高音域の知覚は、大音量では“頭打ち”になるため、「ロー」および「ハイ」を上げる必要はほとんどないでしょう。「ロー」と「ハイ」のダイヤルは12時から1時の間に設定してください。非常に大音量の場合は、ベースをカットするとトーンが改善されることも多いので、「ロー」のダイヤルを10時から11時に設定してみてください。



# ブロック図



## 技術仕様書

---

### 定格出力：

出力	60 Wrms
音圧レベル	108 dB (1m)
周波数応答	80 Hz - 20 kHz (-4 dB)

電力消費量： 最大 145W

### 入力インピーダンス：

チャンネル 1	10 MOhm
チャンネル 2	2 kOhm
AUX 入力 (ステレオ)	10 kOhm

### トーン・コントロール：

ロー	±12 dB @ 80 Hz (resonant)
ミドル	±10.5 dB @ 750 Hz (resonant)
ハイ	±12.5 dB @ 15 kHz (shelving)

### ミックス DI アウト：

出力インピーダンス 600 Ohm バランスド、マイク・レベル  
ファントム電源耐性、グラウンド絶縁

### スピーカー・システム：

ウーファー	6.5" ペーパーコーン
ツイーター	1" ソフトドーム
バツフルアングル	10 度

### 寸法・重量：

寸法	9.7"D x 13.7"W x 12"H (24.7 cm x 34.9 cm x 30.5 cm)
重量	19.7 lbs (8.9 kg)

### コネクティビリティ：

再生	Bluetooth® 4.0
----	----------------

本仕様書およびマニュアルに掲載されている内容は予告なく変更されることがあります。

[www.fishman.com](http://www.fishman.com)

***FISHMAN***

【禁無断転載】

FISHMAN TRANSDUCERS 総輸入代理発売元

**株式会社 黒澤楽器店**